

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	東九州支部	(2) 記載者氏名:	星子 貞夫	会員番号:	8582	事務局整理記入欄	東九州 - 29
分水嶺区分	K081 銚立峠～K080 立中山～鉢窪の峠	(3) 山行日:	2004年	11月	21日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
星子貞夫	8582			境 卓也	大分山の会		
				植木 博	大分山の会		
				高橋源次郎	大分山の会		
計				計			
1名				3名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		銚立峠～立中山山頂より鉢窪と佐渡窪の境の峠											
アプローチ:		久住農道のガンジー牧場より鍋割峠経由で銚立峠にテント設営する。											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	銚立峠	大船山											
分水嶺到達点K081	銚立峠	大船山	131	15	39.01	33	5	20.58	1,368		11:30		
K080	立中山山頂	大船山	131	15	46.47	33	5	32.59	1,464	12:00		A-1	
	登山道の分かれ	大船山	131	15	52.93	33	5	33.16	1,455	12:39		A-2	
	鉢窪の峠	大船山	131	16	5.45	33	5	32.02	1,374			B-3	
	(引き返す)												
分水嶺離別点	銚立峠	大船山	131	15	39.01	33	5	20.58	1,368	17:00			
歩行終了点	銚立峠	大船山											
総歩行時間(休憩時間を除く):												4時間30分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

立中山山頂より鉢窪の峠までは人跡未踏の藪でアセビとツツ子の群生で歩行が極めて困難。一度下りで失敗し登り返してルートを完成させる。
鉢窪のコルは厚い絨毯状の苔の湿原でかつての鉢窪の地衣を残している。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: